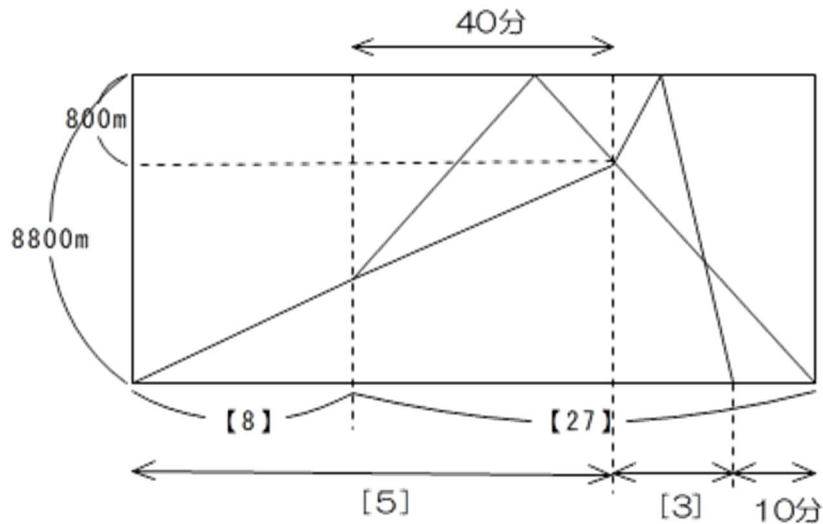


## 算数オンライン塾 9月2日の問題解説

(1) 兄は、8000m は最初の速さで、残りの  $800+8800=9600\text{m}$  は 2 倍の速さで走ったので距離の比が 5 : 6、速さの比が 1 : 2 なのでかかる時間は 5 : 3

(答え) 5 : 3

(2)



兄と弟は B 町から 800m 離れたところで出会いました。

弟が速さを増してから兄と出会うまでに、弟は兄よりも  $800 \times 2 = 1600\text{m}$  多く移動しますが、それは毎分 40m の速さを増やしたからなので、 $1600 \div 40 = 40$  分が、弟が速さを増してから兄に出会うまでの時間です。

弟が最初の速さで移動した時間を【8】とすると、毎分 40m 増した時間が【27】になります。

一方 (1) から兄が最初の速さで移動した時間は [5] とすると、速さを 2 倍にした時間が [3] で、弟が往復にかかった時間よりも 10 分短いから

【35】 = [8] + 10 分となります。

一方二人が出会うまでの時間は【8】 + 40 = [5] となります。

【8】 + 40 = [5] から [8] = 【12.8】 + 64 分から

【35】 = 【12.8】 + 64 + 10

【22.2】 = 74 分から【111】 = 370 分 【1】 =  $\frac{10}{3}$  分 兄が最初の速さで 8000m 進むのに、 $\frac{10}{3} \times 8 + 40 = \frac{200}{3}$  分かかかるので、 $8000 \div \frac{200}{3} = 120\text{m} \cdots$  分速

時速を求めているので  $120 \times 60 \div 1000 = 7.2$

(答え) 7.2km